

健康すいた21(第2次)推進に向けた地域・団体等及び市の取組(案) 分野7「健康管理」

【目標】

健康づくりに関心を持ち、健康的な生活を送る

- ①健康に関する正しい情報を持っている
- ②健康診査の必要性を理解して毎年受診する
- ③健康診査の結果を生かし、生活習慣の改善に向けて行動する

【評価指標】

- ①メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の割合
- ②生活習慣改善に取り組む人の割合
- ③がん検診受診率
- ④保健センターの健康相談件数
- ⑤血糖高値者の割合
- ⑥小・中学生の肥満傾向の割合

【吹田市医師会】

	取組・企画	内容	今後の工夫・改善点等
既存の取組	①健康相談(みんなの健康展) 目標 ① 指標 ②	吹田市健康づくり推進事業団・吹田市主催の「みんなの健康展」においてブースを設置し、市民を対象に、血圧測定、反射神経測定を実施している。また、個別の健康相談も実施しているほか、豊能広域こども急病センターの情報の掲示、心肺蘇生法カード、循環器病研究振興財団の冊子、高血圧の食事療法パンフレットを配布している。	
	②各種健診内容、実施医療機関について市民へ広報する 目標 ② 指標 ② ③	吹田母子会祭り(年に1日間開催)において、各種健診の案内、市内健診実施医療機関の一覧(350部)を市民に配布している。	
	③市報すいたの「ドクターメモ」に健康啓発記事を掲載 目標 ① 指標 ② ③	吹田市広報紙「市報すいた」の「ドクターメモ」コーナーで、毎月吹田市医師会広報委員会にて執筆者を選任し、健康啓発の記事を執筆している。	今後も、なるべく取り扱われていないテーマを取り上げ、市民へ健康への関心を高めるようにする。
	④産業保健サービスの提供 目標 ① 指標 ②	茨木地域産業保健センターにおいて健康相談を実施している。また、小規模事業所からの依頼に応じて産業医を派遣し、保健指導等を通年実施している。	
今後考えられる取組	①特定保健指導の受講勧奨 目標 ③ 指標 ① ② ⑤	医療機関で吹田市国保健康診査の結果説明時に、特定保健指導の該当者に対してより積極的な受講勧奨を行う。	
	②市民を対象とした公開講座を開催する 目標 ① 指標 ② ③	生活習慣病のうち市民の関心性の高い病気をテーマに、市民向けに公開講座を開催する。	

健康すいた21(第2次)推進に向けた地域・団体等及び市の取組(案) 分野7「健康管理」

【目標】

健康づくりに関心を持ち、健康的な生活を送る

- ①健康に関する正しい情報を持っている
- ②健康診査の必要性を理解して毎年受診する
- ③健康診査の結果を生かし、生活習慣の改善に向けて行動する

【評価指標】

- ①メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の割合
- ②生活習慣改善に取り組む人の割合
- ③がん検診受診率
- ④保健センターの健康相談件数
- ⑤血糖高値者の割合
- ⑥小・中学生の肥満傾向の割合

【吹田市歯科医師会】

	取組・企画	内容	今後の工夫・改善点等
既存の取組	①むし歯予防キャンペーン 目標 ① 指標 ②	公立保育園、幼稚園、小学校、中学校吹田支援学校にむし歯予防ポスター、作文を募集し、優秀者の表彰及びポスターは全作品をみんなの健康展の会場に掲示している。	
	②歯科保健表彰 目標 ① ② ③ 指標 ②	公立幼・小・中学校及び吹田支援学校及び障がい者施設利用で、口腔衛生に努力していると思われる人を表彰している。	
	③給食(昼食)後の歯みがき推進のための活動 目標 ① 指標 ②	小・中学校の保護者、教職員へ給食(昼食)後の歯みがきの啓発のための文書を配布している。	
	④出前講演 目標 ① ② ③ 指標 ②	市民の要望に応じて吹田市歯科医師会会員が出向き、歯や口の健康について講演をしている。	
	⑤お口の健康調査 目標 ② ③ 指標 ②	65歳以上で歯科医院に通院している人の口腔機能の評価を行っている。受診者には承諾を得た上で地域包括支援センターに情報提供し、介護予防講演会の案内を送付している。	
	⑥高齢者よい歯のコンクール 目標 ① ② ③ 指標 ②	80歳以上で20本以上の歯を有する人を表彰している。	
今後考えられる取組	⑦吹田市成人祭での歯科相談 目標 ① 指標 ②	吹田市成人祭にて新成人を対象に歯科相談を実施する。	H28年度に初めて実施。今後も相談窓口等の工夫をしながら実施を検討。

健康すいた21(第2次)推進に向けた地域・団体等及び市の取組(案) 分野7「健康管理」

【目標】

健康づくりに関心を持ち、健康的な生活を送る

- ①健康に関する正しい情報を持っている
- ②健康診査の必要性を理解して毎年受診する
- ③健康診査の結果を生かし、生活習慣の改善に向けて行動する

【評価指標】

- ①メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の割合
- ②生活習慣改善に取り組む人の割合
- ③がん検診受診率
- ④保健センターの健康相談件数
- ⑤血糖高値者の割合
- ⑥小・中学生の肥満傾向の割合

【吹田市薬剤師会】

	取組・企画	内容	今後の工夫・改善点等
既存の取組	①市民健康講演会 目標 ① 指標 ②	年1回、市民向け講演会を実施している。	
	②店頭でのパンフレット設置 目標 ① 指標 ②	病気の解説と生活指導、病気ごとの食養生、ロコモ対策等のパンフレット設置と必要に応じた解説を行っている。	パンフレット等をさらに充実させる
	③みんなの健康展への出展 目標 ① 指標 ②	BMI、筋肉量等の測定を行っている。	
今後考えられる取組	①お薬出前講座 目標 ① ② 指標 ② ③	地域等の依頼を受け、薬の使い方について話をしている出前講座の内容に、「健康管理」の視点を加える。	

健康すいた21(第2次)推進に向けた地域・団体等及び市の取組(案) 分野7「健康管理」

【目標】

健康づくりに関心を持ち、健康的な生活を送る

- ①健康に関する正しい情報を持っている
- ②健康診査の必要性を理解して毎年受診する
- ③健康診査の結果を生かし、生活習慣の改善に向けて行動する

【評価指標】

- ①メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の割合
- ②生活習慣改善に取り組む人の割合
- ③がん検診受診率
- ④保健センターの健康相談件数
- ⑤血糖高値者の割合
- ⑥小・中学生の肥満傾向の割合

【吹田市社会福祉協議会】

	取組・企画	内容	今後の工夫・改善点等
既存の取組	①市内 33 地区福祉委員会での地域住民を対象にした「ふれあい昼食会」「いきいきサロン」「子育てサロン」等で、健康管理についての啓発・周知活動 目標 ① 指標 ②	保健センターや地域包括支援センター等から講師を招いて、健康管理の知識を深めている。	チラシや口コミにより、より多くの地域住民に参加を呼びかける。
	②・地区福祉委員やCSW(社協相談委員)が「すいた健康サポーター講座」を受講 目標 ① ② 指標 ② ③	吹田市の「すいた健康サポーター講座」を受講して、自身や地域での活動の場での健康づくりに役立てている。(リーフレット等による情報提供、健康クイズ[食事編・運動編・たばこ編]の活用)	地区福祉委員やCSWに「すいた健康サポーター講座」の参加を呼びかけ、全地区でのサポーター養成をめざす。
今後考えられる取組			

健康すいた21(第2次)推進に向けた地域・団体等及び市の取組(案) 分野7「健康管理」

【目標】

健康づくりに関心を持ち、健康的な生活を送る

- ①健康に関する正しい情報を持っている
- ②健康診査の必要性を理解して毎年受診する
- ③健康診査の結果を生かし、生活習慣の改善に向けて行動する

【評価指標】

- ①メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の割合
- ②生活習慣改善に取り組む人の割合
- ③がん検診受診率
- ④保健センターの健康相談件数
- ⑤血糖高値者の割合
- ⑥小・中学生の肥満傾向の割合

【吹田市 PTA 協議会】

	取組・企画	内容	今後の工夫・改善点等
既存の取組	①中学生の保護者に対し、中学校給食試食会を行う 目標 ① 指標 ② ⑥	栄養士から成長期の中学生に必要な栄養などについて教わっている。年1回中学生の保護者対象に開催。	
今後考えられる取組	①吹田の幼・小・中のPTA 会員が集まる部会(約100人)の講演会テーマを、健康管理や受動喫煙防止、COPD等に設定する 目標 ① ② 指標 ② ③	健診受診の大切さや、たばこの健康被害などについて講演してもらい、考える機会にする。	H29年度の市P役員に引継。検討課題にしよう。
	②市P大会で、幼・小・中の保護者に啓発チラシ等を配付する 目標 ① ② 指標 ② ③	吹田市等から提供されたチラシを配付する。(1,400枚)	H29年度の市P役員に引継。検討課題にしよう。

健康すいた21(第2次)推進に向けた地域・団体等及び市の取組(案) 分野7「健康管理」

【目標】

健康づくりに関心を持ち、健康的な生活を送る

- ①健康に関する正しい情報を持っている
- ②健康診査の必要性を理解して毎年受診する
- ③健康診査の結果を生かし、生活習慣の改善に向けて行動する

【評価指標】

- ①メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の割合
- ②生活習慣改善に取り組む人の割合
- ③がん検診受診率
- ④保健センターの健康相談件数
- ⑤血糖高値者の割合
- ⑥小・中学生の肥満傾向の割合

【吹田市体育振興連絡協議会】

	取組・企画	内容	今後の工夫・改善点等
既存の取組	①体力測定会 目標 ① 指標 ②	高齢クラブを対象とした体力測定を実施している。	子育て世代への取組として、子どもと一緒に参加できる方法を検討する。
今後考えられる取組	①「すいた健康サポーター講座」への参加 目標 ① ② 指標 ② ③	吹田市の「すいた健康サポーター講座」を受講して、自身や地域での活動の場での健康づくりに役立てる。	
	②地域行事での啓発 目標 ① ② 指標 ② ③	行事の前後等に各種(健)検診の受診や生活習慣病の予防を呼びかける。	

健康すいた21(第2次)推進に向けた地域・団体等及び市の取組(案) 分野7「健康管理」

【目標】

健康づくりに関心を持ち、健康的な生活を送る

- ①健康に関する正しい情報を持っている
- ②健康診査の必要性を理解して毎年受診する
- ③健康診査の結果を生かし、生活習慣の改善に向けて行動する

【評価指標】

- ①メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の割合
- ②生活習慣改善に取り組む人の割合
- ③がん検診受診率
- ④保健センターの健康相談件数
- ⑤血糖高値者の割合
- ⑥小・中学生の肥満傾向の割合

【吹田商工会議所】

	取組・企画	内容	今後の工夫・改善点等
既存の取組	①定期健康診断事業 目標 ② 指標 -	産業医、提携医療機関をもたない市内事業所に対して、労働安全衛生法にもとづく健康診断義務を満たせるよう、低廉な価格で健康診断機会を提供している。	未受診事業所への勧奨。 パート、アルバイトも受診させる必要があることの周知・徹底。
今後考えられる取組	①法定外健診事業への拡大 目標 ② 指標 ③	がん検診、PET 検査等の法定外の健康診断事業に取り組む	

健康すいた21(第2次)推進に向けた地域・団体等及び市の取組(案) 分野7「健康管理」

【目標】

健康づくりに関心を持ち、健康的な生活を送る

- ①健康に関する正しい情報を持っている
- ②健康診査の必要性を理解して毎年受診する
- ③健康診査の結果を生かし、生活習慣の改善に向けて行動する

【評価指標】

- ①メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の割合
- ②生活習慣改善に取り組む人の割合
- ③がん検診受診率
- ④保健センターの健康相談件数
- ⑤血糖高値者の割合
- ⑥小・中学生の肥満傾向の割合

【吹田地区栄養士会さんくらぶ】

	取組・企画	内容	今後の工夫・改善点等
既存の取組	①男性料理教室 女性料理教室 高齢者料理教室 目標 ① 指標 ②	食に関する知識の向上のため希望に応じた料理技術・情報の提供を行っている。	月1回を目標に開催
	②子ども料理教室 目標 ① 指標 ② ⑥	「食べもの」のことを自分で考え、選び、作ることができるよう、見て、さわって、楽しく料理をしながら「子どもの食の自立」をめざしている。	
	③家庭教育学級への料理教室及び栄養講座 目標 ① 指標 ② ⑥	小学生の保護者対象に、食に関する知識向上のため、料理技術・情報の提供を行っている。	出来るだけ保護者のリクエストに対応する
	④「みんなの健康展」参加 目標 ① 指標 ②	「食」に関する情報提供や食事相談を行っている。	来場者の興味ある話題を考え、情報提供する
今後考えられる取組			

健康すいた21(第2次)推進に向けた地域・団体等及び市の取組(案) 分野7「健康管理」

【目標】

健康づくりに関心を持ち、健康的な生活を送る

①健康に関する正しい情報を持っている

②健康診査の必要性を理解して毎年受診する

③健康診査の結果を生かし、生活習慣の改善に向けて行動する

【評価指標】

①メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の割合

②生活習慣改善に取り組む人の割合

③がん検診受診率

④保健センターの健康相談件数

⑤血糖高値者の割合

⑥小・中学生の肥満傾向の割合

【吹田市健康づくり推進事業団】

	取組・企画	内容	今後の工夫・改善点等
既存の取組	①「みんなの健康展」を実施 目標 ① 指標 ②	市民の健康づくりの意識向上を図り、市民参加型の啓発イベントを行っている。	各種団体と連携し、健康すいた21(第2次)の推進に寄与する企画を検討
	②健康づくり実践教室の実施 目標 ① 指標 ②	食育の観点からの講義と実際の食事(ヘルシーランチの会)を通して、食習慣の見直しを図る教室を実施している。	
	③情報紙「健康すいた」の発行 目標 ① 指標 ②	医師会、歯科医師会、薬剤師会をはじめとする各種団体の協力のもと、健康に関する情報提供を行っている。	市民ニーズにあった内容の充実を図る。
今後考えられる取組	①情報紙「健康すいた」の活用 目標 ① 指標 ② ⑥	小・中学生をはじめとした低年齢層の健康についてアプローチを図る。	平成 29 年度以降の実施に向けて検討

健康すいた21(第2次)推進に向けた地域・団体等及び市の取組(案) 分野7「健康管理」

【目標】

健康づくりに関心を持ち、健康的な生活を送る

- ①健康に関する正しい情報を持っている
- ②健康診査の必要性を理解して毎年受診する
- ③健康診査の結果を生かし、生活習慣の改善に向けて行動する

【評価指標】

- ①メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の割合
- ②生活習慣改善に取り組む人の割合
- ③がん検診受診率
- ④保健センターの健康相談件数
- ⑤血糖高値者の割合
- ⑥小・中学生の肥満傾向の割合

【大阪府吹田保健所】

	取組・企画	内容	今後の工夫・改善点等
既存の取組	①啓発・情報発信 目標 ① ② 指標 ② ③	(1)女性の健康週間に、吹田保健所ロビーでの子宮頸がん、乳がんの情報展示、ホームページへの掲載を行っている。 (2)吹田保健所がん情報コーナーで、がん情報のリーフレットを配架している。 (3)みんなの健康展で展示、リーフレット配布を行っている。 (4)ヘルシー大阪(点字広報)で健康管理に関する記事を掲載している。 (5)事業所向けに、生活習慣病予防講演会を開催している(高血圧予防)。	中小の企業・事業所へのアプローチ(出前講座)。
今後考えられる取組	①健康管理、健康づくりに関するリーフレットの提供 目標 ① ② 指標 ② ③	保健所で配架しているがん、健康管理、健康づくりに関するリーフレットを希望する団体、事業所に提供する。	保健所ホームページに提供するリーフレットの一覧を掲載する。平成29年度から実施予定。

健康すいた21(第2次)推進に向けた地域・団体等及び市の取組(案) 分野7「健康管理」

【目標】

健康づくりに関心を持ち、健康的な生活を送る

- ①健康に関する正しい情報を持っている
- ②健康診査の必要性を理解して毎年受診する
- ③健康診査の結果を生かし、生活習慣の改善に向けて行動する

【評価指標】

- ①メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の割合
- ②生活習慣改善に取り組む人の割合
- ③がん検診受診率
- ④保健センターの健康相談件数
- ⑤血糖高値者の割合
- ⑥小・中学生の肥満傾向の割合

【吹田市】

	取組・企画	内容	今後の工夫・改善点等
既存の取組	①各種健(検)診の受診率向上に向けた取組	平成 28 年度の取組 (1)勸奨用ハガキの送付対象者を拡充 【胃がん・肺がん・大腸がん検診】 50 歳・60 歳 ⇒40～60 歳の対象者全員 【30 歳代健康診査】 30 歳・35 歳・前年度受診者 ⇒対象者全員 (2)吹田市生活習慣病予防健診 希望者のみに受診票を交付 ⇒受診期間を誕生日月またはその翌月とし、誕生日月の前月に受診票を送付 (3)吹田市国保健康診査の未受診者勸奨文書の送付対象者を拡大 40 歳のみ⇒40 歳代で特定年齢の人 (4)がん検診(胃・大腸)を、協会けんぽ被扶養者の特定健診会場で同時に実施。 (5)乳幼児健診の問診票(控)に、子どもの次回健診の案内と、保護者への健(検)診勧奨メッセージを追加 (6)生命保険会社と連携した受診勧奨	・受診率向上に向けた新たな取組を検討 ・がん検診について、受診者数の増加に対応するため、集団がん検診実施回数を増加
	目標 ② 指標 ③		
	②特定保健指導受講率向上に向けた取組	平成 28 年度の取組 内臓脂肪解消セミナーを、保健センター、南千里分館の2会場で年間 30 回実施 ⇒内本町・亥の子谷地域保健福祉センターでの2回を追加	・さらに受講しやすい環境を整備するため、実施場所や実施回数について検討する
	目標 ③ 指標 ① ② ⑤		
	③特定健診フォローアップ事業 (1)非肥満の高血圧者・血糖高値者の重症化予防 (2)糖尿病の重症化予防	吹田市国民健康保険加入者を対象に (1)特定保健指導対象外で高血圧者(血圧高値者)及び血糖高値者への電話や訪問等での医療機関への受診勧奨の徹底 (2)糖尿病の治療はあるが、治療中断等のコントロール不良が推察できる人に対して、訪問を中心に、受診確認及び受診勧奨を実施 その他 ・医療機関との連携強化 ・糖尿病及び糖尿病重症化予防についての市民向け講演会の実施	平成 28 年度から実施。 ・対象者に対して、よりタイムリーなフォローを実施 ・主治医と連携したケースフォローや情報交換 ・講演会等における歯科との連携
	目標 ③ 指標 ① ② ⑤		

	取組・企画	内容	今後の工夫・改善点等
既存の取組	④成人歯科健康診査の拡充 目標 ② 指標 -	75 歳以上等を対象に、口腔機能(舌、口唇、唾液、飲み込みなど)の診査と指導を実施。	平成 28 年度から実施。
	⑤妊娠・出産包括支援事業 目標 ① ② 指標 ②	母子健康手帳交付の際に、専任保健師が全員の妊婦に面接し、健康管理の観点から妊婦健診や出産後の乳幼児健診の重要性について啓発し、受診勧奨を行っている。	平成 28 年度から実施。
	⑥すいた健康サポーター事業 目標 ① ② 指標 ② ③	健康づくりの知識や手法を学び、自らの健康づくりに努めるとともに、家族や友人等への啓発、地域活動等における予防啓発活動を推進する「すいた健康サポーター」を養成している。平成28年度からは、小学校 4 年生を対象に「キッズ健康サポーター教室」を拡充実施している。	・小学校での実施数拡充 ・事業者を対象とした取組の検討
	⑦吹田市健康ポイント事業 目標 ② 指標 ③	特定健診・がん検診・歯科健診の受診や健康講座への参加等をポイント化し、一定のポイントに達した市民に対して、特典として商品等を付与する事業を実施している。	平成 28 年度から実施。 ・健康無関心層の参加促進策を検討
今後考えられる取組	①(仮称)健康情報拠点推進事業 目標 ① ② 指標 ② ③	商業施設及び公共施設等で、保健事業や健康づくりに関する情報を提供する。	平成 29 年度新規事業(案)
	②(仮称)妊産婦相談支援事業 (妊娠・出産包括支援事業から名称変更) 目標 ① ② 指標 ②	妊娠後期の妊婦に対し、産後のサポート事業や乳幼児健診等の情報についての手紙と相談票を郵送し、産後の支援のニーズを把握する。	平成 29 年度拡充事業(案)
	③(仮称)産後ケア事業 目標 ① 指標 ②	産後2か月未満で、体調不良や育児不安があり、家族等からの支援を受けられない産婦及び乳児に対し、医療機関等で宿泊やディサービスでの専門職による育児のサポートや産婦自身の体調管理の指導を行う。また、産婦に休養の機会を提供する。	平成 29 年度新規事業(案)
	④(仮称)産前・産後サポート事業 目標 ① ② 指標 ②	支援が必要な妊産婦に対して、助産師が複数回訪問し、妊産婦の健康管理を行うとともに、乳児の予防接種や健診の受診勧奨を行う。	平成 29 年度新規事業(案)

※平成 29 年度新規・拡充事業(案)については現在検討中のものであり、予算等の手続を経てからの実施となる